

カセットについて

カセットについて

ヤマハエレクトーンには、カセットテープデッキEC-500(別売)を内蔵することができます。このカセットテープデッキは、ヤマハが特にエレクトーン組み込み用として開発したもので、テープとエレクトーンのピッチが合わせられるピッチコントロール、学習用テープに連動するフレーズストップなど、いろいろな工夫がなされています。(B-30型は拍子木に内蔵することができますがB-4型、B-11型は取付金具で棚板下に取付けます。)

■マイナス・ワンテープとの共演
……メロディの入っていないテープに合わせて演奏すれば、オーケストラ伴奏つきになり、ステージで演奏しているような気分になります。

■練習用に……フレーズストップのついた学習用テープなどで繰り返し練習することができます。また、教室で先生の演奏を録音しておけば、自宅で“個人レッスン”もできます。

■効果音つきの演奏に……あらかじめ波の音や鳥の声などを要所要所に入れたテープを利用するとムードたっぷりの演奏ができます。

■自分の演奏を録音して……自分やお知り合いの方の演奏を録音しておけば、いろいろ参考にな



る点も多く、またバックミュージックとして鑑賞するのも楽しいものです。

■普通のカセットデッキとして……テレビやラジオ、レコードからの直接録音や語学レッスンなど、普通の単体カセットデッキのような使い方もできます。

このような楽しみ方のほか、工夫次第でエレクトーンの世界を2倍にも3倍にも広げることができます。

お楽しみ用、学習用テープも豊富にとりそろえております。

- ①カセットホルダー
- ②カウンターおよびリセットボタン(COUNTER)
- ③レベル・メーター(LEVEL)
- ④録音・再生ボリューム(VOLUME)
- ⑤ピッチコントロール(PITCH)
- ⑥録音ボタン(RECORD)
- ⑦巻き戻しボタン(◀◀REW)
- ⑧早送りボタン(▶▶F-FWD)
- ⑨プレイ・ボタン(▶PLAY)
- ⑩ストップ・ボタン(■STOP)
- ⑪フレーズストップスイッチ(PHRASE STOP)
- ⑫アドバンス・ボタン(ADVANCE)
- ⑬マイク及びリモートジャック(MIC)

カセットについて

各部の名称

①カセットホルダー

カセットテープを装填する部分です。フタは手であけて下さい。

②カウンターおよびリセットボタン(COUNTER)

テープの走行にしたがって数字が増していきます。録音を開始する時にリセットボタンを押して数字を[000]にしておき、録音内容別に数字をメモしておくとき便利です。

③レベル・メーター(LEVEL)

録音入力レベルおよび再生出力レベルを表示します。

④録音・再生ボリューム(VOLUME)

⑤ピッチコントロール(PITCH)

テープ速度を速くしたり遅くしたりするボリュームで、上下におよそ半音ずつの範囲をコントロールできます。

⑥録音ボタン(RECORD)

録音レベルをセットする時、および録音するときに押すボタンです。録音する場合は、このボタンとプレイ・ボタン(▶▶PLAY)を同時に押して下さい。

⑦巻き戻しボタン(◀◀REW)

テープを右から左へ巻き戻しするボタンです。このボタンはオートストップがきかないので、解除する時はSTOPボタンを押します。

⑧早送りボタン(▶▶F-FWD)

テープを左から右へ早送りするボ

タンです。テープの途中から演奏したいときに便利です。ボタンを押している間のみ作動し、離すと停止します。

⑨プレイ・ボタン(▶▶PLAY)

再生、または録音する場合の正常送りボタンです。このボタンを押すと、テープは左から右へ定速で送られます。

⑩ストップ・ボタン(■STOP)

デッキのすべてのメカニズムが停止し、各操作ボタンも元の位置に復元します。

⑪フレーズストップ・スイッチ(PHRASE STOP)



このスイッチを左の位置ONにすると、教材用テープに入っている特定信号音によりテープは自動的に一時停止します。

⑫アドバンス・ボタン(ADVANCE)

フレーズストップで一時停止したテープ走行をもとに戻してPLAY状態にするボタンです。

⑬マイク及びリモートジャック(MIC)

付属のマイクロフォンを使用する時に、このジャックに差しこみます。この場合付属のマイクロフォンはリモートコントロール付ですのでリモートジャックにも同時

に差しこんで使用します。

⑭電源スイッチ

電源スイッチはエレクトーンの電源スイッチと共通となっています。

取り扱い上のご注意

①各操作ボタンを押したまま長時間放置せず、ご使用後は必ずストップボタンを押して下さい。

②プレイ中に早送りボタン(▶▶)や巻き戻しボタン(◀◀)に切りかえないで、必ずストップボタンを押してから各操作ボタンを押してください。

③テープは必ずSTOPの状態を着脱してください。

④電源やテープの入っていない時は各操作ボタンを押さないでください。

⑤ミュージックテープの場合は録音ボタンを押せないで無理に押しこまないでください。

⑥テープのケースが変形しているものや精度の悪いテープ、早送りのとき異音を発するテープなどは使用しないでください。

⑦ご使用いただける標準テープはC-60タイプです。C-120タイプは非常に薄いので、音楽などの反復練習用として適していません。

⑧クロームテープ等超高性能テープを使用してもその特性を生かすきれませんのでご注意ください。

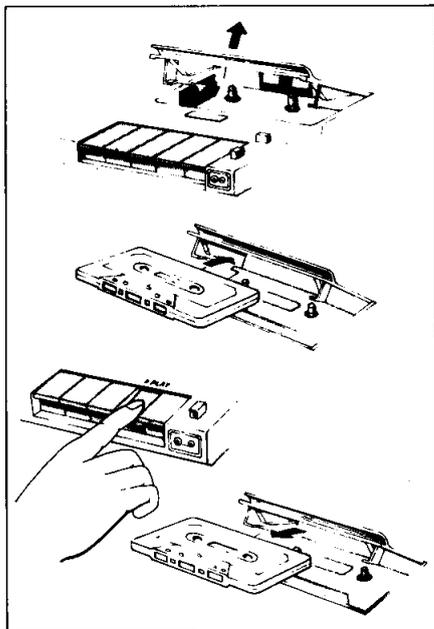
カセットについて

再生を始める前に

■再生をする場合は、つぎの順序で行なってください。

- ①カセットテープをホルダーにセットします。
- ②プレイボタン(▶▶PLAY)を押し、テープを走行させます。
- ③ボリュームをまわして、出力レベルをコントロールします。
- ④テープが右側へ全部巻きとられて片面の再生が終了しますと、オートストップ機構によりモーターがストップし、全メカニズムが停止します。続けて裏面の再生を行なうときはカセットホルダーのふたを開けてテープを取り出し、テープの裏面を上にしてホルダーにセットします。

■早送り、巻き戻し



テープの途中から再生したいときは、早送りボタン(▶▶F-FWD)を押してください。テープは右側

へ高速で巻きとられます。この場合、それぞれの開始点がカウンターの数字で記録されていれば、再生したい箇所がカウンターによりすぐわかりますので、たいへん便利です。

ボタンをはなすとその瞬間に停止します。片面の再生が終了し、もう一回同じ面を再生するとき、また同じ曲を何回もくり返したいときは、巻き戻しボタン(◀◀REW)を押してください。テープは左側へ高速で巻きとられます。巻き戻しを中止したり、テープエンドまでできましたらかならずSTOPボタンを押してください。

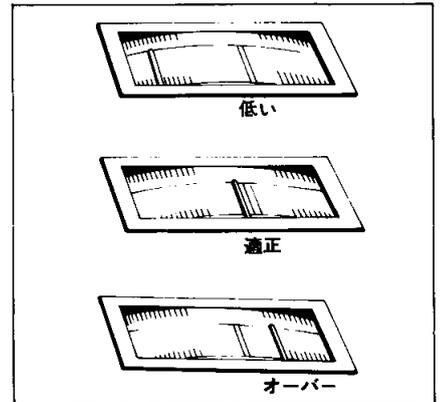
※ご注意

再生音のコントロールはカセットのボリュームつまみのみ働きます。エレクトーンのEXPペダルやトータルボリュームは関係しません。

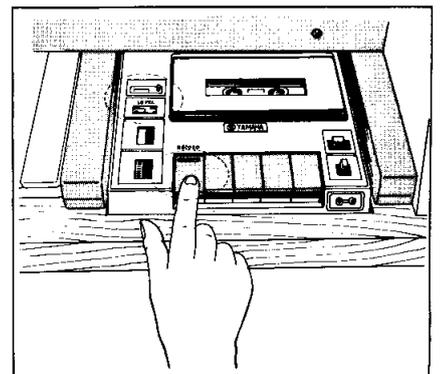
録音を始める前に

■録音をする場合は、つぎの順序で行なってください。

- ①カセットテープをホルダーにセットします。
- ②録音ボタン(RECORD)を押して録音レベルの調整をします。実



際にエレクトーンの音を出してみても最大音でレベルメーターの針が黒と赤の境(図のような位置)にくるくらいにボリュームで調整します。また録音の場合は、エレクトーンのエクスプレッションペダルとトータルボリュームもレベルに影響してきますから特にトータルボリューム

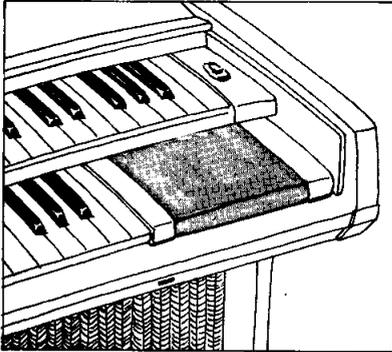


はレベル調整の前にセットしてむやみに動かさないようにします。

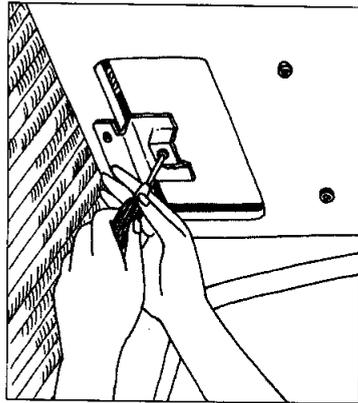
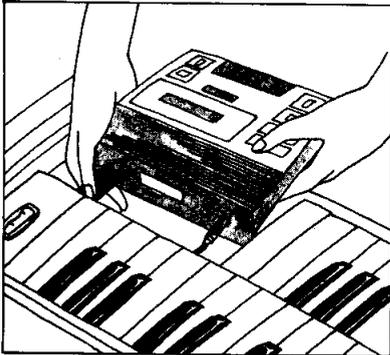
※ご注意

録音時にはピッチコントロールは働きませんのでご注意ください。なお、詳しい取り扱い法はカセットデッキ用の取り扱い説明書をご参照ください。

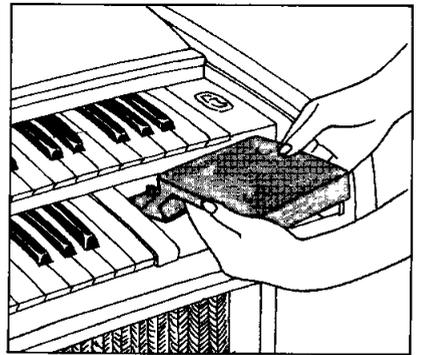
★カセットデッキの取り付け方



カセットデッキのジャック2ヶ所
(電源、エレクトーン端子)に、それ
ぞれのプラグを差し込みます。

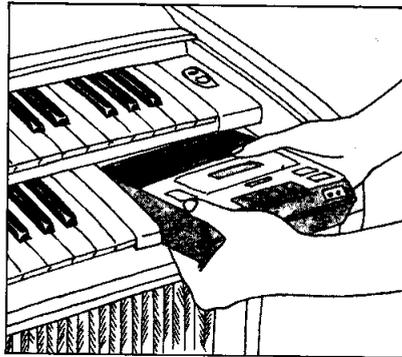


エレクトーンの下側に付いている
ネジ3本を⊕又は⊖のドライバー
ではずします。

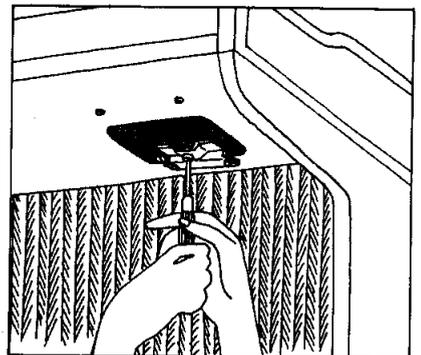


蓋を取りはずします。

カセットデッキをエレクトーンに
組み込みます。



エレクトーンの下側からネジ3本
を締めて下さい。



お楽しみ学習用テープ

初心者向独習用テープから鑑賞用テープまで幅広く揃っています。

★独習システムテープ

エレクトーンを始めようとする人、自由に練習してみたい人に役立ちます。

- エレクトーン/マイ・テープVol.1
グレード12級までの人向き(テープ2本, 使用説明書, エレクトーンシート14点, 鍵盤ボード付)
- エレクトーン/マイ・テープVol.2
グレード12級~10級の人向き(テープ2本, 使用説明書, エレクトーンシート16点, 鍵盤ボード付)
- 幼児のエレクトーン(インファントエレクトーン)
(一子供向独習テープ(テープ2本, 曲をわかりやすくした絵本付))
- ★教室での副教材・ホームワーク用テープ
教室のレッスンを一段と楽しくなり, レッスン用に最適です。
- メイトミュージックテープVol.1
グレード13級~10級向き(全26曲化粧箱入り・リーフレット付)
- メイトミュージックテープVol.2
グレード9級~8級向き(全26曲化粧箱入り・リーフレット付)

- メイトミュージックテープVol.3
グレード7級向き(化粧箱入り・リーフレット付き)
- メイトミュージックテープVol.4
グレード6級向き(化粧箱入り・リーフレット付き)
- メイトミュージックテープVol.5
グレード5級向き(化粧箱入り・リーフレット付き)
- 子供メイトミュージックテープVol.6
グレード9級~7紙向き(化粧箱入り・リーフレット付き)
- 子供メイトミュージックテープVol.7
グレード6級~5級向き(全20曲化粧箱入り・リーフレット付き)
- スクールミュージックテープVol.1
グレード13級~12級向き(化粧箱入り・リーフレット付き)
- スクールミュージックテープVol.2
グレード11級~10級向き(化粧箱入り・リーフレット付き)
- レッツプレイテープ・メイトフォリオテープ……オーケストラ演奏によるB. G. M方式により楽しみながら曲を習得できます。
- レッツプレイテープ
レスナー向き(プラスチックケース入り・リーフレット付き)

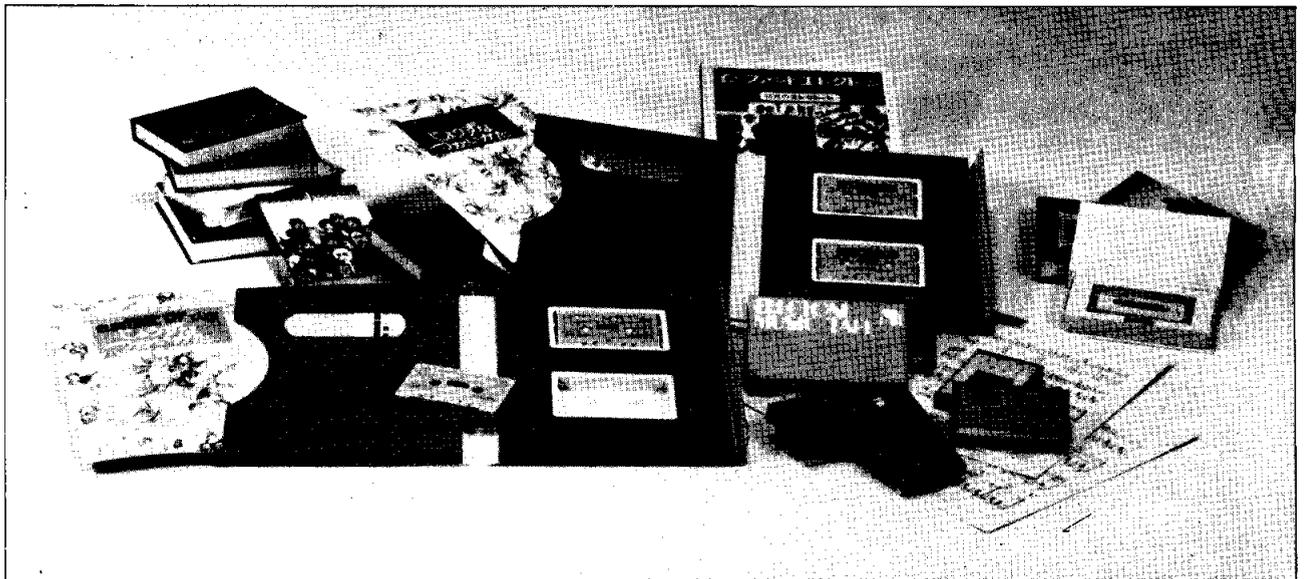
- メイトフォリオテープVol.1
グレード13紙~12級向き(プラスチックケース入り・リーフレット付き)
- メイトフォリオテープVol.2
グレード11級~10級向き(プラスチックケース入り・リーフレット付き)

他にエレクトーンをより楽しみたい人のために, レパートリーテープがあります。

★家庭でのお楽しみテープ

エレクトーンを楽しみたい人が家庭で, 好きなレパートリーを広げることができます。

- ファン&ジョイシリーズ
世界歌謡祭, ビートルズ
バカラック&フランシス・レイ
- ★指導者・上級者向けテープ
高度なテクニックと応用力を身につけるためのテープです。
斎藤英美のエレクトーン編曲法
沖浩一のリズムの世界
川村江一のエレクトーン料理法
詳しくはお近くのヤマハ楽器店, エレクトーンセンターへお問合せください。
発売元 財団法人ヤマハ音楽振興会



音のでるしくみ

音は空気の振動から＝音源回路

私たちが耳にする音は、物体の振動が周辺の空気に作用を及ぼして音を発生するものです。たとえば虫の鳴き声は、二枚の羽根をすり合わせて微妙な空気の振動をおこし、音声を発していることからわかります。

エレクトーンの音も、まず電気の振動をつくりだすことから始まります。この電気の振動がエレクトーンの音の源となり、これを音源回路と呼びます。

普通、私たちの耳で聞き分けられる音は16ヘルツから20,000ヘルツまでといわれていますが、音楽で使用されるのは、そのうちの30ヘルツから4,000ヘルツぐらいまでに集中しています。

ドレミを選ぶ＝開閉回路

ヘルツ(Hz)で表わされる電気の振動数を半分に割ると——たとえば4,000ヘルツを2,000ヘルツに——ちょうどオクターブの関係が生じます。

今、仮りに4,000ヘルツがドの音なら2,000ヘルツはそのオクターブ下のドになります。ですから最初に一番高い音を決めて、どんどん半分にしていけば正確なスケ

ール(音階)ができあがります。

あとは電気振動を通したり、通さなかったりする鍵盤と開閉回路を結んで目的の音を選ぶだけです。

音のカクテル＝音色回路

エレクトーンは1台でいろいろな楽器の音を出すことができます。これはエレクトーンだけの特長です。

たとえばフルートとクラリネットでは同じドの音でも随分違った感じを受けますがこれは楽器の音が基音と倍音で合成されているからです。ちょうど同じベース(基音)のカクテルでも加える材料(倍音)で味が違ってくるのに似ています。

音色回路はその基音と倍音の関係を変えること——つまり、いろいろな音のカクテルをつくる働きをします。

音を拡大する＝増幅回路

音源回路で振動をつくり、開閉回路で取り出され、音色回路で味つけされたドレミは、ここまではまだわずかな電気振動にすぎず、このままでは、まだあなたの耳にとどきません。

増幅回路は、そのかすかな振動を拡大するところです。さあ、これで電気振動はエネルギーを与えられ、拡大され、スピーカーを高らかにド～レ～ミ～とふるわせ、エレクトーン独特の魅力的な音が生まれるのです。



附属端子

AUX-IN(ライン入力)端子

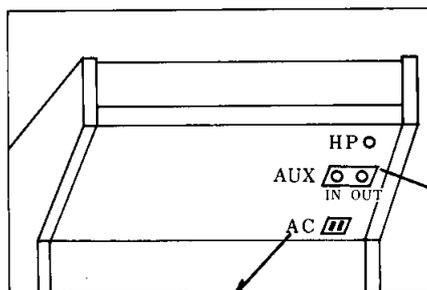
エレクトーンに向って右側棚板下にあります。レコードやテープの曲をエレクトーンから出し、これに合わせて競演を楽しむことができます。

〔端子の電気的特性〕

入力インピーダンス……約100k Ω
入力電圧(最大)……400mV

クトーンの音をテープレコーダーに録音したり、他のアンプに接続する場合に使用します。

出力インピーダンス……約600 Ω
出力電圧……500mV



カセットデッキ専用
ACコンセント[20W MAX]
(パワースイッチ連動)

AUX-OUT(ライン出力)端子

AUX-IN端子と隣り合った端子がAUX-OUTです。エレ

EXT-IN端子(ライン入力端子)

エキスターナルインプットはエレクトーン以外の音、たとえばテープレコーダーなどの音をエレクトーンから出したい時に信号を加えるところで、棚板の下側についています。入力インピーダンス……30K Ω
入力電圧……200mV

※AUX端子はB-30のみ

B-11, B-4にはEXT-IN端子がついています。



再生および録音時のご注意

AUX-IN, AUX-OUT両方を同時にテープレコーダーに接続したまま録音することはできません。録音時はAUX-INのピンプラグをぬき、再生時には差しこんでご使用ください。また接続して使用するテープレコーダーやリズムボックス等の種類によって再生音量に差があります。入力オーバーで音が歪むことがあります。このような時にはテープレコーダーやリズムボックスの側で各ボリュームをしばらく、歪まないようにしてお使いください。うまく録音再生ができない場合は、お買い上げ店にご相談ください。

椅子の組み立て方

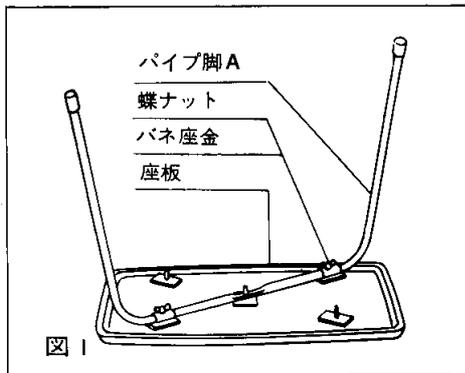


図 1

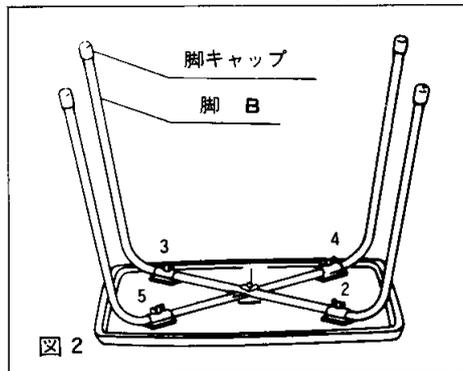


図 2



図 3 完成状態

1：座板を裏返し蝶ナットを戻してパネ座板と共に外してください。
2：パイプ脚 2 本のうち、図 1 に示した脚 A（中央にボルトのある脚）を座板のボルトに合わせてはめ込んでください。

なお、脚と座板には図のように刻印(0と1)が各々に打ってありますので、0と0、1と1というように、脚と座板の刻印を必ず合わせて組み立てるようにしてください。

3：両端 2ヶ所のボルトにパネ座金を通し蝶ナットによって脚を締め付けてください。

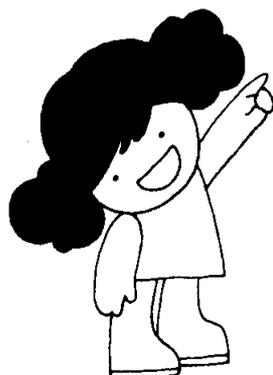
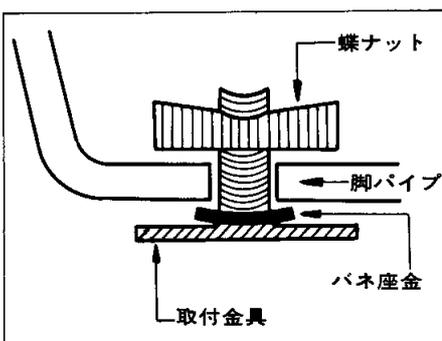
4：他の 1 本の脚（脚 B）を図 2 に示したように両端のボルトに合わせてはめ込んでください。

5：両端のボルトにパネ座金を通し蝶ナットによって脚を締め付けてください。

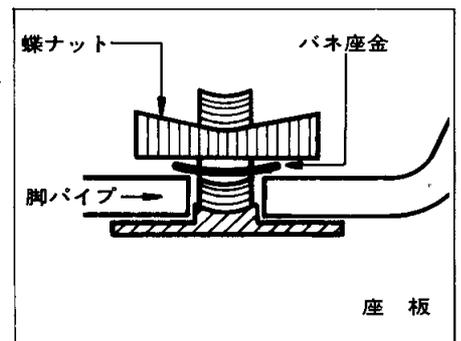
6：図 2 に示した順序によって、もう一度蝶ナットをしっかりと締め付けてください。

組立時のご注意

パネ座金は必ず蝶ナットの下にくるようにしてください。パイプの下側に入れますと、組み上がった状態でも不安定ですし、またボルトが折れる原因にもなります。



右が正しいんですよ。



ヘッドホンについて

ヤマハが特に楽器専用開発したヘッドホンです。●総重量とイヤークラスの圧力は非常に軽量になっており、金属部分が全くないため、ヘッドホン特有の圧迫感が少なく、軽やかな装着感です。

●エレクトーンの音は持続音のため、スピーカーから出る音と同じ音質をヘッドホンから得ることは非常に困難でしたが、これは楽器専用で作られたヘッドホンですから、美しいクリアな音質が得られます。

静かさへの思いやりを
楽器専用(モノラル)

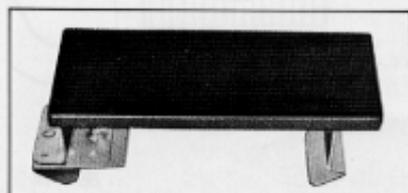
オルソダイナミックヘッドホン
HP-50 4,500円



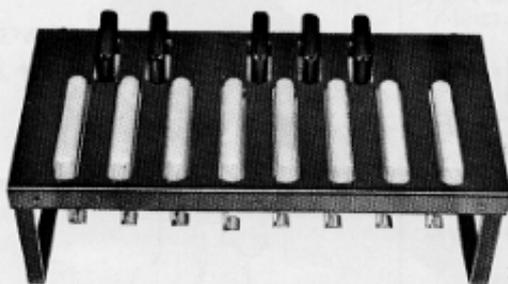
●お子様用の付属品です

下記の付属品はエレクトーンの付属品として楽器店にて販売致しております。

エレクトーン各機種に共通でご使用いただけますのでご利用ください。



エクスペッション補助ペダル



ペダル鍵盤補助ペダル

音のエチケット

私たちの日常生活と音は切っても切れない関係にあります。音にはいろいろな種類があり、機械のガーンといういやな音も、心の安まるすばらしい音楽も、みんな音の仲間です。

エレクトーンの音は音楽を作る美しい音ですが、人間、音楽も聴きたくない、静かな日を求めることだってあります。

私たちはぼつんとひとりで暮らしているわけではなく、家族や隣人どうし、みんなが仲良く助け合って生きています。音に関しても、私たちはお互いに譲り合い、やさしい心づかいを示してあげることが大切です。家の中でエレクトーンを弾くと、その音は窓やドアのすき間から空気と一緒に洩れていたり、また開口部をすべてふさいでも、団地やアパートでは壁や床を伝わって他の部屋に響いたりすることがあります。

美しい音楽を愛されると同時に、このような音の性質をご一考の上、住み良い環境をご自身の手で守っていただけますよう、皆さまのご協力をぜひお願いいたします。

ヘッドホンをご利用ください

昼間の演奏には、トータルボリューム・エクスプレッションペダル等のご使用に気を配っていただければさいわいです。

なおエレクトーンは、ステレオのようにヘッドホンが使用できます。時と場合に応じて自由に使い分け、心ゆくまでお楽しみください。また、特に夜間はヘッドホンをご利用になって演奏されますよう、合わせてお願い申し上げます。

詳しいご相談は

ヤマハでは、防音に関するご参考資料を用意しております。ご希望の方は、日本楽器支店技術係までご請求ください。具体的なご相談もお受けいたしておりますので、お気軽にお問い合わせください。



シンセサイザー

さらに加わる多彩な音色…シンセサイザー

お手持ちのエレクトーンに、ヤマハ・ソロ・シンセサイザーSY-1を接続しますと、多彩なエレクトーンの音色に、さらにシンセサイザーの新しい音の世界が広がります。

このSY-1は、たくさんのプリセットされた楽器音と多彩なコントロール機能、そして鍵盤…この3つの部分からできています。

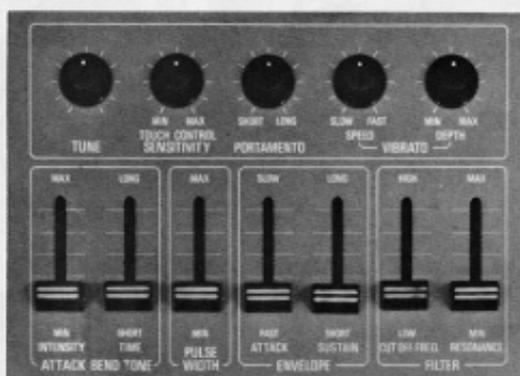
操作は簡単で、エレクトーンだけでなく、ギターアンプ、ステレオにも接続できます。

なお、エレクトーンとの接続は29ページにご説明したAUX-INジャックでつないで下さい。



音を自由に創れば、創れるほどその操作性、演奏性が問題になります。このSY-1は、そうした点にも大きな配慮を重ねました。たとえば、あらかじめ、音のエンベロープ、倍音の含まれ方や、ピブラートのかけ方などを自分の好みで変えておいて、演奏中ひんぱんにプリセット音から切り変えることもできます。ですから、曲の途中でガラリと表情を変化させたいときなど、非常に効果を上げることができます。

フルート、ハーブシコードをはじめ木管、金管など各種の楽器、そしてファニー、パルサーといった21世紀的サウンド…これらの音色がプリセットレバーの操作で瞬時に生まれてくるのです。



エレクトーン教室の案内

お子さまに正しい音楽教育を、とお考えの方や、エレクトーンを自由自在に弾けるようになりたいという方のために、ヤマハではエレクトーン教室を全国に開設しております。

ヤマハエレクトーン教室は、自宅や学校、またお勤め先のすぐ近くにあります。どの教室でも「ヤマハ音楽教育システム」のカリキュラムによる指導を行なっていますから、地区によって水準の異なるようなことはありません。4才からの幼児音楽教育を行なう「幼児科」、小学生のための「エレクトーンスクール」、楽譜の読めない方もピアノ経験者も気軽に学べる「エレクトーンメイトコース」など、目的に応じて初心者から親切に指導しています。

音楽の芽は4才からです

幼児科

- 対象／4才～6才のお子さま
- 期間／2年間、週1回
- レッスン内容／1クラス10人のグループレッスン、楽しみながら音感が伸びていきます。

学校帰りに通ってください

エレクトーンスクール

- 対象／小学生
- 期間／2年間、週1回
- レッスン内容／1クラス5人以上のグループレッスン。エレクトーンの基礎的な弾き方がマスターできます。

楽譜の読めない方でもお気軽に

エレクトーンメイトコース

- 対象／15才以上のどなたでも。
- 期間／3ヵ月～6ヵ月間のステップ毎に進みます。週1回
- レッスン内容／グループレッスン。半年もたてば両手両足を使って弾きこなせるようになります。

子供のエレクトーンメイトコース

- 対象／幼児科またはエレクトーンスクールの修了生
- 期間／約2年、週1回
- レッスン内容／グループレッスン。

幼児科を修了されたお子さまに

ジュニア科

- 対象／幼児科修了生
- 期間／3年、週1回
- レッスン内容／1クラス10人のグループレッスン。総合的な音楽の力がつきます。

昼間の時間をご利用ください

お母さまコース

- 期間／2年、週1回
- レッスン内容／エレクトーンメイトコースと同じです。ご主人やお子さまを送り出した後の時間を活用しましょう。



ヤマハステレオの案内

ヤマハステレオ“インテリア”



YAMAHA SYSTEM STEREO **IS-44**

¥129,000

インテリアラックは別売
LC-15 ¥17,000

音楽のある暮らしにヤマハステレオ
エレクトーンにも生かされた、
ヤマハ独自のエレクトロニクス技
術とピアノづくりで磨き上げられ
た木工技術。

そして何にも増して、80年の楽
器づくりでつちかかってきた〈音楽
の心〉。ヤマハステレオは、そのす
べてを最高に生かして、トランジ
スターもスピーカーのコーン紙も、
素材の一つ一つが、自社製品で構
成されております。

耳に訴える美と、目に訴える美。
その二つがとけあって心に訴えるス
テレオ、それがヤマハステレオです。

主な製品のご紹介

●ISシリーズ

サウンドとインテリアが見事に
調和した、くらしの中にとけこ
むステレオです。特に、使いや
すさを重視した設計でどなたに
もお楽しみいただけます。

●システムコンポーネント

各オーディオ誌でも高く評価さ
れているスピーカーやレシーバ
ーなど、音楽性豊かな音の単品
を組み合わせたシステムです。

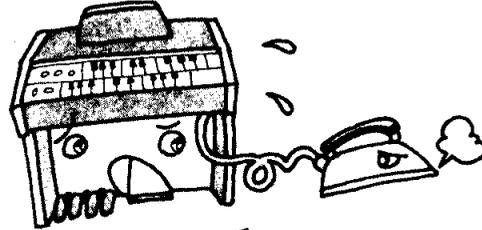
●フロアステレオ

今までにない全く新しいタイプ
のステレオで、色はカメラア
ホワイトとローズウッドの2色
です。洋間にも和室にも、イン
テリアに合わせてお選び下さい。

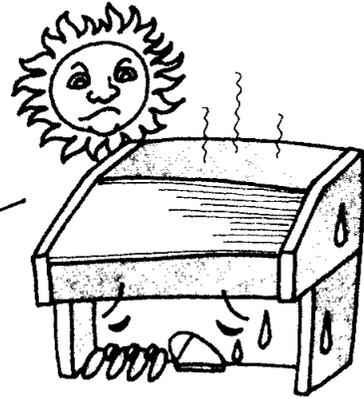
いつまでもお楽しみいただくために

一般にはピアノやオルガンと同じ取り扱いをしていただければ問題ありませんが、特に次の点にご注意ください。

●使用後は電源スイッチを必ず切ってください。



●ヘッドホンジャックの奥にある棚板のA C コンセント(許容電力20W)には、絶対にアイロンや電気コタツなど、電力消費量の大きい電気器具を差し込まないでください。

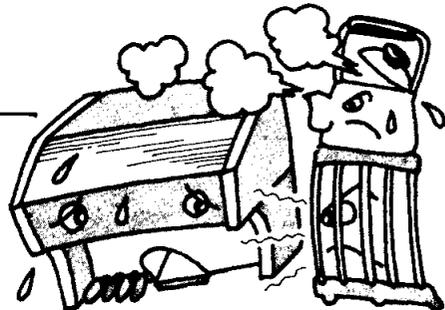


万一差し込みますと、エレクトーン内部のヒューズが飛び、故障の原因となります。

●直射日光はさけましょう。

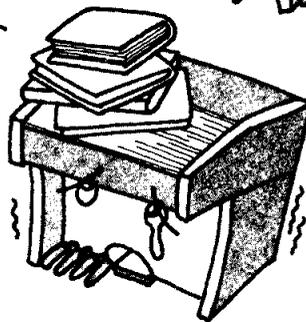
●湿気、熱もさけましょう。

●蓋の上に重い物をのせないでください。



●蓋を上を持ち上げないでください。

●蓋の上にヘアピンやコイン等の金属片を置いたまま蓋を開けますと、それらが内部に入りこみ故障の原因となることがあります。



●外装の塗剤はビニールと化学反応をおこしますので、ビニール製カバーはご使用にならないでください。

●鍵盤のお手入れは、水を浸らせたやわらかな布できれいにふきとってください。

アルコールやシンナー、ベンジンなどの薬品は絶対ご使用にならないでください。



保証とサービスについて

保証

エレクトーンのエレクトーン保証は、保証書によりご購入から満1ヵ年です。

ただし、現金、ローン、月賦などによる区別は一切いたしません。

また保証は日本国内にてのみ有効といたします。

保証書

エレクトーンのエレクトーン納入調整サービスの際、納入調整者が保証書内へ必要事項記入のうえ、お客さまにお渡し申し上げます。

保証書をお受取りの時は、お客さまのご住所、お名前、お買上げ月日、販売店名などを必ずご確認ください。

無記名の場合は無効になりますのでくれぐれもご注意ください。

保証書は大切にしましょう！

保証書は弊社がエレクトーンをご購入いただいたお客さまに、ご購入の日から向う1ヵ年間の無償サービスをお約束申し上げるものですが、万一紛失なさいますと保証期間中であっても実費を頂戴させていただきますことになるので、大切に保管してください。

万一の場合に備えて、いつでもご提示いただけますように充分ご配慮の上で保管してください。

また、保証期間が切れましてもお捨てにならないでください。後



々のサービスに際しての機種判別やサービス依頼店の確認など便利にご利用いただけます。

納入調整サービス

エレクトーンをお納めさせていただきますと、販売店からエレクトーンのご説明かたがたお納めしたエレクトーンの調子を最良状態にするよう点検調整にお伺い致します。

お求めのエレクトーンについてご不明の点およびお聞きになりたい点がございましたらその節にお願い申し上げます。

アフターサービス

1：保証期間中に万一故障が発生した場合にはヤマハ特約楽器店、小売楽器店にご連絡いただきますと販売店またはヤマハのエレクトーン技術者が調整修理にお伺いします。

2：この保証書は、サービスにお伺いした時に今後の製品改良の貴重な資料とするため技術者がお預

りさせていただきます。

お預りした保証書は、弊社支店に送られ、記録した後に各支店から直接お客さまにご返送申し上げます。この間、約1週間～10日間程度を要しますがご心配なくお待ちくださるようお願い申し上げます。
3：お買上げ楽器店より遠方に移転される場合は、事前にお買上げ楽器店あるいは弊社支店にご連絡ください。移転先におけるサービス担当店をご紹介申し上げますと同時に、引続き保証期間中のサービスを責任をもって行なうよう手続させていただきます。

保証期間後のサービス

満1ヶ年の保証期間が切れますとサービスは有料となりますが、引続き責任をもってサービスをさせていただきます。

保証期間以後の移転の場合も保証期間中と同様にご連絡いただきましたら、移転先の楽器店をご紹介いたします。

サービスを依頼なさる前に

●サービスをご依頼なさる前に

毎日使用していた電機器具がある日突然動かなくなり、あわててサービス技術者に来てもらったところ、電源コンセントからコードがはずれていたなどという笑い話のような話は少なくありません。

サービス技術者をお呼びになる前には、もう一度しっかり確認をしましょう。

- ①必ず、コンセントに電気が来ているかどうか、電気製品を接続してお確かめください。
- ②41ページの「こんな場合は故障ではありません」の項をご覧ください。
- ③ご依頼いただいたサービスにお伺いした際、故障でない場合でも、点検代と出張経費をいただきますのでご了承ください。

●お名前、お住まいはハッキリと

①サービスをご依頼くださる時、お名前、お住まいをはっきりとお知らせください。特に、アパートの名前や〇〇方などの方書きの必要な方は、詳しくお教えください。

また、お訪ねする際の目標物もあわせてお知らせ願います。

②こちらからお客様にご連絡さしあげることもありますので、連絡方法もお知らせください。

●エレクトーンの様子はくわしく

①できれば、実際にエレクトーンをお弾きになっている方に、エレクトーンの状態をお聞かせいただければ、あらかじめ用意する部品などの見当がつき、スムーズにお直しできます。

②時々調子のおかしくなるような場合には、お手数でもその状態をできるだけ詳しくお知らせください。

たとえば、



- 夜だけ音が小さい
 - ある時間だけ雑音ができる
 - エレクトーンの音を出さなくても、スイッチを入れるだけで雑音ができる
 - スイッチを入れてから、10分位下の音程が狂う
- などの現象が起こった時です。

③サービスご依頼のエレクトーンに関する詳細(種類)は、保証書をご覧になって、お知らせください。

●サービスのお約束について

- ①お仕事の関係で、昼間ご不在のお客様や留守がちなお客様は、できるだけお伺いする日時を事前にお約束させていただきます。
- ②万一お約束した日時がご都合の悪い時には、できるだけ早くサービスをご依頼されたお店にご連絡ください。
- ③お店にサービス依頼をされたにもかかわらず、日時が経過してもなおサービス員がお伺いしない場合は、お手数でも下記支店までご連絡ください。責任をもって処置させていただきます。



●ヤマハのサービス網

- 本社 浜松市中沢町10-1
電音サービス課技術係
☎(0534) 61-1111
- 東京支店 東京都中央区銀座7-9-18パールビル内・技術係
☎(03) 572-3111
- 大阪支店 大阪府吹田市新芦屋下1-16・技術係
☎(06) 877-5151
- 名古屋支店 名古屋市中区錦1-18-28・技術係
☎(052) 201-5141
- 九州支店 福岡市博多区博多駅前2-11-4・技術係
☎(092) 472-2151
- 北海道支店 札幌市中央区南10条西1丁目・技術係
☎(011) 512-6111
- 仙台支店 仙台市1番町2-6-5・技術係
☎(0222) 27-8511
- 広島支店 広島市祇園町西原862(技術センター内)・技術係
☎(08287) 4-3787
- 浜松支店 浜松市鍛冶町122
技術係
☎(0534) 54-4111

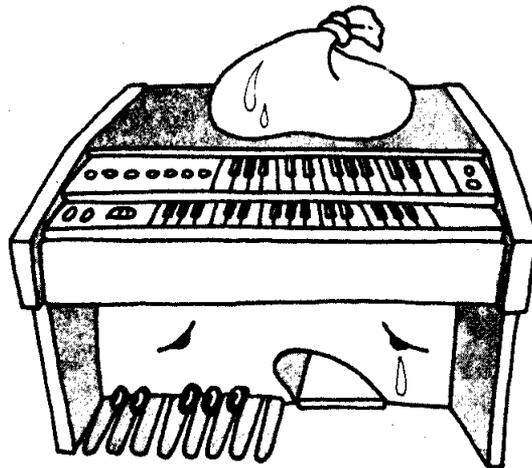
こんなときは、故障^{こしょう}ではありません

下記のような故障でない現象でサービスを依頼された場合には、保証期間中であっても実費料金をいただくことになりますのでご注意ください。



<p>スイッチを入れると、「ボン」と音がする</p>	<p>電気が流れてきたしるしです。安心してお使いください。</p>
<p>ペダル鍵盤は、同時に2つ押しても1音しか出ない</p>	<p>ペダル音は低音のため、同時に2音以上が鳴ると、きたない音になってしまうので、同時に2音を押すと、高音の方だけ音が出ます。</p>
<p>下鍵盤最低音部半オクターブは和音にならない</p>	<p>エレクトーンB-30型では、下鍵盤の最低音部の(F~B)半オクターブ和音が低音優先回路になっており、和音で押した場合はそのうちの一番低い音だけができます。</p>
<p>音がわれる(ピンピンする)</p>	<p>エレクトーンの音は、まわりの窓ガラスなどに共鳴して、耳ざわりになることがあります。音を小さくするか、または共鳴するものをとりのぞけば直ります。</p>
<p>時々雑音がある(ガリツとかポツンとかいう音)</p>	<p>原因は、冷蔵庫、洗たく機など電気器具のスイッチの切りかえ、または、ネオンサインの故障や電気ドリルなどからおこることが多いので、電気器具からできるだけはなれたコンセントをお使いください。ネオン、けい光灯などの故障は、修理すれば雑音も消えます。</p>
<p>ペダル鍵盤ではピッチが高く、上鍵盤高音部では低く感じる</p>	<p>特にピアノと比べると気になりますが、エレクトーンは実音で調律してありますから心配ありません。</p>
<p>トーンレバーによって、鍵盤位置による音量のバラツキがある</p>	<p>一般に電子楽器では、音色による鍵盤位置の音量バラツキをなくすことは非常にむずかしいです。エレクトーンは、どの音色に変えても演奏するには問題のないように設計、調整されています。</p>
<p>ラジオやテレビなどの電波が入るときがある</p>	<p>近くに放送局やアマチュアの無線局があると、このようなことがおこる場合があります。気になる場合には、お求めの楽器店あるいは日本楽器各支店エレクトーン技術係までご相談下さい。</p>

<p>電源を入れたまま振動やショックをあたえると雑音が出る</p>	<p>これは、内蔵のリバーブレーション装置に振動が伝わっておこるものです。このリバーブレーション装置は柔らかいスプリングを使用していますので、使用中は大きな振動やショックをあたえないようにしてください。</p> <p>また、エレクトーンはぐらつかないように置いてください。</p> <p>動かす時は、電源スイッチを切るか、リバーブペダルを左に回して、リバーブがかからないようにしてから動かしてください。</p>
<p>ヘッドホンにブーンという雑音がきになる</p>	<p>こんな時は、エレクトーンの電源プラグをコンセントに逆にさしこんでみてください。雑音(ハム)をふせぐことができます。</p>
<p>エレクトーンにネズミが入って故障をおこした場合</p>	<p>エレクトーンの内蔵部にネズミが入ったために故障した場合には、保証期間中でもサービス料金をいただきます。</p> <p>ネズミの入るおそれのあるところは、お求めの楽器店あるいは日本楽器各支店エレクトーン技術係までご相談ください。実費にて防鼠処置をさせていただきます。</p>



エレクトーンを大切に。
いつまでもお楽しみください。



YAMAHA

日本楽器製造株式会社

- 本社・工場 〒430・浜松市中沢町10-1
TEL・0534(61)1111
- 東京支店 〒104・東京都中央区銀座7-9-18/パールビル内
TEL・03(572)3111
- 銀座店 〒104・東京都中央区銀座7-9-14
TEL・03(572)3111
- 渋谷店 〒150・東京都渋谷区道玄坂2-10-7
TEL・03(463)4221
- 池袋店 〒171・東京都豊島区南池袋1-24-2
TEL・03(981)5271
- 横浜支店 〒231・横浜市中区本町6-61-1
TEL・045(212)3111
- ジョイナス
ヤマハ店 〒220・横浜西区南幸1-5-1
TEL・045(311)1201
- 千葉支店 〒280・千葉県千葉港2-1/千葉コミュニティセンター内
TEL・0472(47)6611
- 関東支店 〒370・高崎市歌川町8番地/高崎センター内
TEL・0273(27)3366
- 大阪支店 〒564・吹田市新芦屋下1-16
TEL・06(877)5151
- 心斎橋店 〒542・大阪市南区心斎橋筋2-39
TEL・06(211)8331
- 梅田店 〒530・大阪市北区梅田町1/阪神百貨店5階
TEL・06(345)4731
- 神戸支店 〒651・神戸市灘区浜辺通り6-1-36
TEL・078(232)1111
- 四国支店 〒760・高松市西宝町2丁目6-44
TEL・0878(33)2233
- 名古屋支店 〒460・名古屋市中区錦1-18-28
TEL・052(201)5141
- 北陸支店 〒921・金沢市泉本町7-7
TEL・0762(43)6111
- 九州支店 〒812・福岡市博多区博多駅前2-11-4
TEL・092(472)2151
- 福岡店 〒810・福岡市中央区天神1-11/福岡ビル内
TEL・092(721)7621
- 小倉店 〒802・北九州市小倉区魚町1-1-1
TEL・093(531)4331
- 北海道支店 〒064・札幌市中央区南十条西1丁目/ヤマハセンター
TEL・011(512)6111
- 仙台支店 〒980・仙台市1番町2-6-5
TEL・0222(27)8511
- 広島支店 〒730・広島市紙屋町1-1-18
TEL・0822(48)4511
- 浜松支店 〒430・浜松市鍛冶町122
TEL・0534(54)4111
- 海外支店 ロスアンゼルス・メキシコ・ハンブルグ・
シンガポール・フィリピン